

会 議 事 録

1 会議名	令和3年度第1回長岡市寺泊水族博物館協議会
2 開催日時	令和3年7月12日（月） 午後3時から午後4時30分まで
3 開催場所	長岡市寺泊文化センター（はまなす） 3階 大研修室
4 出席者名	協議会委員 柳下委員長、金内副委員長、大浦方委員、鹿目委員、品田委員 遠山委員、古川原委員、丸山委員、山田委員 委員以外の出席者 安達教育部長、田村教育支援担当係長（入澤寺泊支所長代理） （事務局＝科学博物館） 小熊科学博物館長、神保科学博物館長補佐 青柳寺泊水族博物館長、井村総括主査、矢引主査 田中会計年度任用職員
5 欠席者名	石井委員
6 議題	報告（1） 令和3年度事業実施計画・状況について （2） 水族博物館整備事業の計画（概要）について

<p>7 審議結果の概要</p>	<p>(1) 令和3年度事業実施計画・状況について概要を事務局より提案し、承認された。</p> <p>(2) 水族博物館整備事業の計画（概要）について概要を事務局より説明し、承認された。</p>
<p>8 審議の内容</p>	
<p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>(1) 令和2年度事業実施計画・状況について（資料により説明） 主な意見は次のとおり。</p> <p>寺泊水族博物館を訪れた子供たちの感想を聞くと、他の水族館とは違いどんな生物がいたかなど生物の名前が出てきた。いろいろな水槽を見ることで多くの生物を感じて帰ってくるんだなと思った。絵日記も見せてもらったが、一番人気はチンアナゴで、二番目が意外にもミズダコでびっくりした。</p> <p>以前展望室で佐渡島を指して「あれはどこだ」という会話が聞こえた。県外からの来館者は佐渡を知らない人もいると思うので、表示があった方がよいのではないかな。</p> <p>館内に設置してあるベンチの前が柱なので、大水槽が見える場所へ移動させた方がよいのではないかな。</p> <p>子供たちがタカアシガニの水槽を見ていたが、解説板が見えないようだったので、もっと下に持ってきた方がよいのではないかな。</p> <p>4種類あるパンフレットは全部出しておいてほしい。来館者の残念に思う気持ちをできるだけ少なくすることが大事だと思う。</p> <p>オリジナルグッズの中で付箋だけ寺泊水族博物館の名前が入っていないので入れた方がよいのではないかな。</p> <p>ペンギンのタグについて、子供たちも分かるように説明を書いてほしい。強風・雨天などで3階からしかペンギンを見られない時のために、3階にも家系図がほしい。</p> <p>3階の売店が休みの日は「1階受付でオリジナルグッズを販売しています」と案内をした方がわかりやすい。</p>

事務局	<p>子供の目線では既存の水槽の位置が高いため、見やすい位置に解説板を設置することは検討している。</p> <p>佐渡の紹介については、2階の外に説明があるが館内にはないので、設置を検討したい。</p> <p>ベンチについては、床や壁面の修繕が完了した後、大回遊水槽の前に設置することを検討している。</p> <p>パンフレットについては、4種類を出しておいたが、1人が数種類持っていくため、順に出している。</p> <p>ペンギンのタグについて、ペンギンプールの横や3階に家系図を設置する案もあるが、スペースの都合もあり検討させていただきたい。</p>
委員	<p>オリジナルグッズとスタンプカードについて、今後地元の企業や学生とコラボする予定などはあるか。</p>
事務局	<p>まだ始めたばかりで手探りの段階なので、今のところそういった予定は無い。</p>
委員	<p>オリジナルグッズについて楽しみにしていたが、短期間にこれだけの種類を取り揃えていて素晴らしいと思った。全国の動物園水族館を見てもオリジナルグッズを取り扱っている所は少なく、地元のお菓子や大量生産されたぬいぐるみなどを販売している所が多い。売れ行きや在庫を抱える心配からオリジナルグッズの販売に二の足を踏む園館が多い中、若い職員を中心にまとめ上げたことはとても素晴らしい。資料を見ると、想定していたようには売れていないとのことだが、まだ開始したばかりであるため長い目で見ていくことが大切であり、売れ行きが悪くても、少しでも新しいものを増やすことが必要で、それがリピーターの増加につながると思う。</p> <p>スタンプカードについて、自分が好きな魚に餌やりができるというのはとても興味を惹かれた。こういった形でリピーターを増やす試みはとても良いと思う。</p> <p>ホームページのリニューアルについて、現在はホームページを見て行き先を決めるというのが主流となっているため、時代に合わせた形になるのを楽しみにしている。</p>

委員	<p>毎回本協議会前に寺泊水族博物館を見学しているが、毎回新鮮な気持ちで見学できているので、その理由を考察してみた。</p> <p>一つは飼育管理がしっかりと行われているためか、展示されている水生生物が生き生きとしていること。</p> <p>もう一つは、展示の仕方や解説の内容が毎年変わっていて、清掃や環境の整備なども行き届いており、観覧者が気持ちよく館内を回れるように配慮されていることではないかと思う。</p>
委員	<p>前回寺泊水族博物館に行った時に、天気が良くて外に出ていたケヅメリクガメをSNSへ投稿したところ、ぜひ見に行きたいというメッセージが多数寄せられた。</p> <p>ホームページのリニューアルを行う際に、先ほど話に出たペンギンの家系図のページを作成し、QRコードを3階に設置すると良いと思う。</p>
事務局	<p>(2) 水族博物館整備事業の計画（概要）について (資料により説明)</p> <p>主な意見は次のとおり。</p>
教育部長	<p>今後の方向性について、現在、寺泊水族博物館が老朽化しており、老朽化が進めば進むほど維持管理費がかかってしまう。市長、副市長から寺泊水族博物館を見ていただいた。持続的に水族館を続けていかなければならない中で、今の寺泊水族博物館を維持していくよりも、新たな水族館を検討していく方がメリットがあるのではないかというのが私たち事務方の考えであり、しっかりとした計画を立てられれば賛同していただけるのではないかと思っている。</p> <p>あくまで事務方での考えだが、新しく水族館を建てるとなると、5～7年にかかる。できる限り早くその計画に着手するため、事務方で構想を固め、計画の策定を業者に委託できるよう準備を進めていこうと考えている。</p>
委員	<p>水族館や動物園の設計を専門に請け負っている業者はあるが、現在の寺泊水族博物館や寺泊地域の文化を引き継いでいけるように、必要な部分をよく見極めて委託してほしい。</p> <p>昨日、SNSへ寺泊水族博物館内の老朽化による水漏れについて投稿されていた。掲載された写真に写っているウミガメ水槽前は長い間漏水の問題があり、パッキン等の修理を試みたがなかなか抜本的な解決</p>

<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>副委員長</p>	<p>には至らないようである。投稿者に聞いたところ、先日妊婦の方が寺泊水族博物館を訪れた際に、濡れた床をみてこわごわとした顔をしており、心配に思い投稿したとのことで、いつまでも老朽化した施設を引っ張って行くことはできないと感じた。</p> <p>水族館も動物園も生体をただ見せているだけではなく、その裏側にいる飼育担当者の熱意によって成り立っている施設である。持続可能な施設運営を目指していくのであれば、その施設で働く職員についても考えていかなければならない。</p> <p>現在コロナ禍によってさまざまな行事やイベントが中止となっているが、新たな水族館としての在り方や方針などについて何か考えはあるか。</p> <p>コロナ禍の現状において、全国で休園休館を余儀なくされている動物園、水族館は多々あり、特に民間の水族館に関しては、運営が厳しい状況にあることが伺える。こういった状況の中で、動物園や水族館へ出向くことは不要不急の外出ではないかという意見を耳にすることがあるが、動物園や水族館は来館者にとって自然への入口であり、イノシシやクマなど野生動物と人の関わり方、自然との付き合い方を改めて考え学ぶために重要な施設である。さらにはコロナ禍において心の癒しとしても大切な役割を担っており、そういった特色をどんどんとアピールしていくべきだと考えている。</p> <p>ここまでの話を聞いて、観覧者に楽しさを伝えるためには職員も同じくらい楽しみながら勤めていくことが大切だと改めて感じた。本協議会としては、館長をはじめとした職員の努力をしっかりと評価しているので、ここには居ない職員にもこのことを伝えて欲しい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>